

第4回「城南空襲・焼け残った東海道南品川宿を歩く会」

1945年5月24日、品川区は空襲で壊滅的な被害を受けました。第4回は、焼けなかった東海道品川宿に残る歴史の後をたどります。焼けなかったけれどこの地域に数多くあるお寺には、戦争の傷痕が残っています。江戸時代から地域に残る史跡や伝承も聞きながら歩いてみましょう。

期日:2023年6月17日(土) 雨天:延期(後日お知らせします)

集合:14:00 品川図書館入口付近集合(京急線新馬場駅品川より下車2分)

会費:500円(保険料及び資料代、子ども学生無料)

解散:16:30頃 青物横丁駅付近

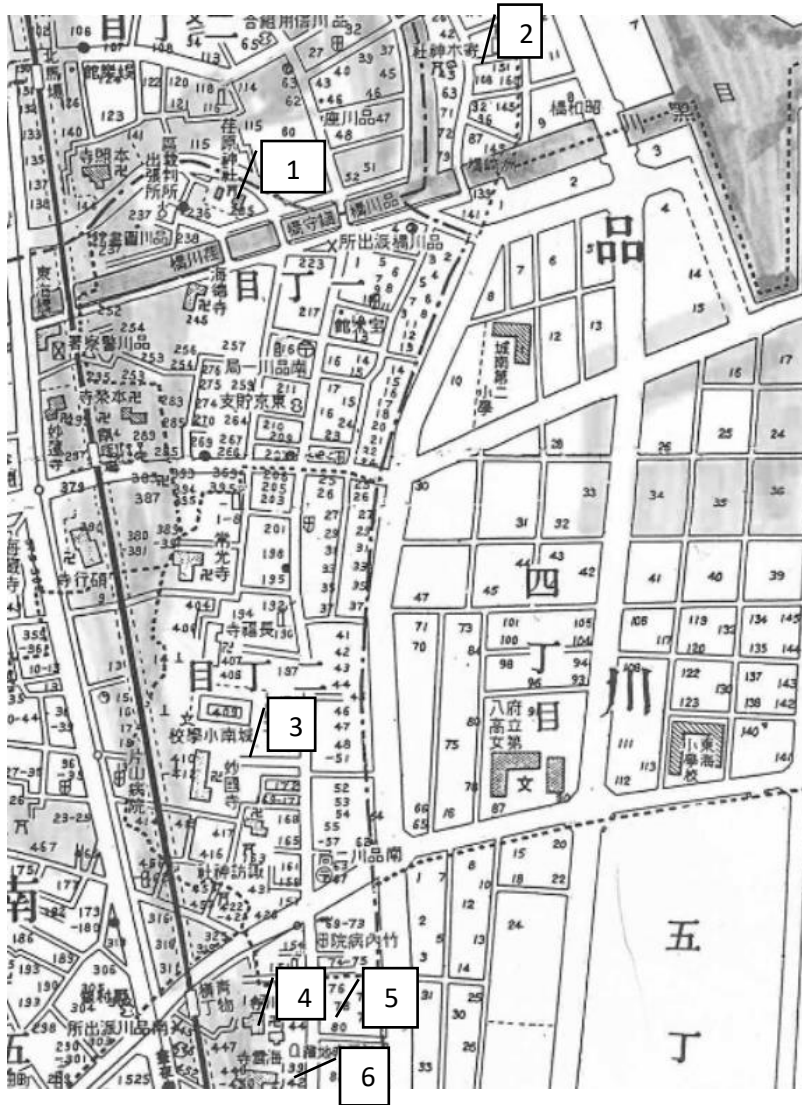
案内人:

東海林次男さん(歴史教育者協議会
/元しながわ平和のための戦争展/元中学校
教員)

米屋陽一さん(口承文芸学研究者/日本民話
の会/元・中学高校大学教員)

コース

- ①荏原神社・目黒川旧流路跡(荏原神社の東側を流れていた。目黒川を挟んで北品川の鎮守が品川神社、南品川の鎮守が荏原神社)
- ②寄木神社(伊豆長八の饅頭/要事前予約)
- ③天妙国寺 桃中軒雲右衛門の銅像台座(金属供出) 初空襲・殉難者之碑
- ④品川寺(江戸六地藏の一つ 洋行帰りの鐘 軍馬/軍犬/軍鳩の像)
- ⑤釜屋跡(新選組がよく利用していた宿)
- ⑥海雲寺(火と水の神、台所の神=千駄荒神)



城南空襲被災地、建物疎開地図(しながわ平和のための戦争展作成)より

主催:城南空襲を語り継ぐ会

連絡先:西條明子Tel08056938261 fax:03-3775-7883(fax専用です)

mail:akikosaijo7@gmail.com *参加の方はご連絡をおねがいします。

*秋に、五反田大崎方面、武蔵小山商店街の満州移民に係る地域を歩く計画をしています。